



# 小安協ニュース

## 会報

No.28

2023.2

- \* 年頭ご挨拶 (第三管区海上保安本部長)
- \* 年頭ご挨拶 (関東小型船安全協会会長)
- \* 海上安全指導員活動紹介
- \* 海上安全指導員表彰者紹介
- \* 「御意見箱」の設置 (海上保安庁)
- \* 令和4年海難発生状況 (速報値)
- \* 新入会員紹介
- \* 事務局だより



# SAK 関東

## ■年 頭 ご 挨拶

明けましておめでとうございます。

第三管区海上保安本部長の羽山でございます。

公益社団法人関東小型船安全協会会員の皆様におかれましては、平素から茨城県、千葉県、東京都、神奈川県及び静岡県の沿岸海域における小型船舶の海難防止活動や運航マナーの向上に係る取組みにご尽力いただいております、心から敬意を表する次第です。

また、常日頃から海上保安業務に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。



第三管区海上保安本部長

羽山 登志哉

私ども第三管区海上保安本部の管轄区域は、皆様ご承知のとおり我が国の経済活動の中心である首都

圏を抱え、東京湾をはじめその沿岸は、国民生活を支える海上物流の大動脈となっており、ひとたび大規模海難が発生すれば、尊い人命や財産が失われるばかりでなく、産業、経済活動にまで多大な影響を及ぼすことが懸念されます。

特に沿岸部では、東京湾へ入湾・出湾する大型船だけでなく、漁船のほか多数のプレジャーボートが航行する海域でもあり、かつ各種マリレジャーの活動が盛んに行われ、輻輳する状況になっていることから、これらによる海難を未然に防止し、安全かつ安心して航行できる海を作することは重要な課題であり、当管区としても積極的に取り組んでいるところです。

当管内における令和4年の海難発生状況（速報値）を見てみますと、船舶海難隻数は246隻（前年比4隻増加）、うちプレジャーボートの海難隻数は140隻（前年比4隻増加）で、全船舶海難の半数以上を占めており、特にプレジャーボートの海難のうちモータボートによる海難が77隻（前年比20隻増加）となるなど、船舶海難全体に占める割合が高い傾向となっております。

プレジャーボートの海難種類別の発生状況については、機関故障や燃料欠乏などの適切な点検・整備で防げた海難が多数を占めることから、「発航前検査の徹底」や「整備事業者等による定期的な点検整備」の重要性を重点的に指導啓発していきます。

海難事故の未然防止のためには、正しい知識と技術の習得が必要であり、地域事情に精通し、経験豊富な海上安全指導員をはじめとする会員の皆様がリーダーとなって指導に当たっていただくことが重要です。

第三管区海上保安本部としましても、引き続き皆様と協力し、船舶事故の減少に向けて取り組んで参りたいと考えておりますので、本年もご協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、関東小型船安全協会の益々の発展と会員皆様のご健勝を祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願いいたします。

## ■ 新年ご挨拶（令和5年）

明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり、会員の皆様に謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は、2月に始まったロシアのウクライナ侵攻により、我が国を含め世界的な規模で政治・経済に大きな影を落としており、一日も早い事態の収束を望まずにはられません。また、国内では、4月に北海道知床半島沖で26名もの死亡・行方不明者を出す旅客船「KAZU I」（19トン）の海難事故が発生しました。一方、昨年も新型コロナウイルスの対応に終始する一年となり、年末までには様々な制限措置も解除され、終息の兆しがみえましたが、変異ウィルス出現等により、すぐには終息する見込みはなさそうです。一日も早く平穏な日常が戻ってくることを願っていますが、今しばらくは会員の皆様には、当協会の活動におきましてご不便をおかけすることもあるかと思いますがよろしくお願いいたします。

さて、海洋レジャーあるいはアクティビティは、近年、益々、多様化し、活発化する中で、ウィズ・コロナを前提とした新しいライフスタイルに応じたスタイルへの変革が求められています。こうした中、小型船舶の海難事故防止につきましては、国土交通省の交通政策審議会で現在策定が進められている第5次交通ビジョンでも今後展開すべき重点施策として、「経験の浅い操縦者に対する安全意識、技能の向上の啓発」等が予定されており、当協会の活躍が大いに期待されているところです。

従いまして、今年も皆様とともに、新しいライフスタイルの中で海洋レジャー活動などを行う小型船舶などが楽しく、安全・安心な活動ができるような環境づくりに貢献していくという当協会の使命・役割の重要性が増しているなか、この使命・役割を果たしていきたいと思います。

また、今年は、「ウクライナ紛争等における真偽不明な情報の状況等」「KAZU Iの海難事故」を踏まえて、陸上とは異なる海上の環境特性を考慮しつつ、小型船舶の事故防止及び事故発生時の迅速な対処システムの確立に資するべく、当協会が運営するマリンライフにおいて関係者間で信頼できる安全情報、位置情報等の情報共有を可能とするアプリによる「マリンコンパス事業」及び海難事故発生時等に最も効果的な皆ともいえるべき通信連絡ツールである「国際VHF（付近航行中の小型船舶以外の一般船舶等が常時聴取している。）」及びその基盤となる「無線講習事業」の普及推進により積極的に取り組んでいきたいと考えております。

終わりに、昨年もコロナ禍ではありましたが、海上安全指導員及び会員の皆様、関係機関・団体のご支援ご協力のお陰をもちまして、所要の事業を実施することができました。財政状況につきましても、引き続き厳しい状況ですが、皆様のご支援、ご協力を得ながら改善に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。そして、今年も、海上保安庁をはじめ関係機関・団体のご理解、ご支援、ご協力を得て、海上安全指導員及び会員の皆様とともに小型船舶の安全・安心のために努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



関東小型船安全協会  
会長 渡部典正

# 指導員の活動紹介 1

令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



4月 千葉浦安マリーナ合同パトロール



4月 船橋ボートパーク合同パトロール



4月 木更津セントラルパーク合同パトロール

## 指導員の活動紹介 2

令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



4月 千葉支部船橋地区  
合同パトロール



5月 東京支部  
夢の島安全フェスティバル

# 指導員の活動紹介 3

令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。

## ヨットのメンテナンスに関して (実例紹介を基に)

1はじめに

2 保正  
ヨットのメンテナンス  
の重要性  
メンテナンス  
の重要性

3 実例  
ヨットのメンテナンスの  
重要性

4 おわりに

千葉オーシャンヨットクラブ安全講習会  
2022年5月15日

主任海上安全指導員 樋口 誠六

指導員  
の活動  
の重要性  
の重要性  
の重要性  
の重要性



5月 千葉支部安全講習会  
千葉オーシャンヨットクラブ



6月 横浜支部連絡調整会議  
海上安全指導員手帳等貸与式



6月 千葉支部総会



## 指導員の活動紹介 4

令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。

**安全講習会**

日時 2022年6月5日(日)

場所 浦安マリーナ クラブハウス

1. 10:00 ~ 10:05 ごあいさつ
2. 10:10 ~ 10:40 千葉海上保安部 講演
3. 10:50 ~ 11:20 関東小型船安全協会 講演
4. 11:30 ~ 12:00 日本海洋レジャー安全振興協会 講演
5. 13:00 ~ 15:30 船触危険更新・失効講習  
講師：日本海洋レジャー安全振興協会
6. 終了次第 交流会(焼きそばなど、ご用意しております)  
※内容は変更する場合があります。予めご了承ください。

Urayasu Marina 浦安マリーナ  
TEL: 047-355-2222  
TEL: 047-316-5510

6月 千葉支部浦安マリーナ  
安全講習会



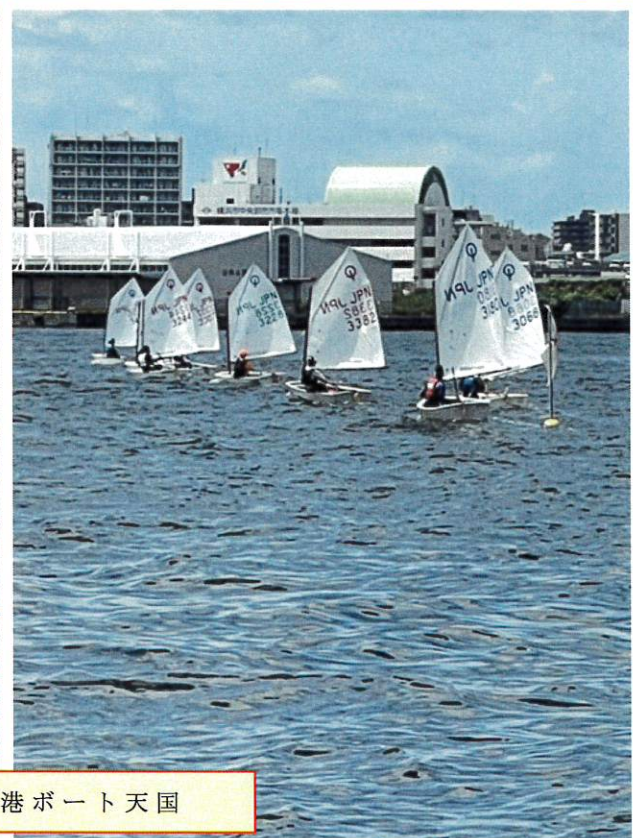
7月 伊豆支部  
海上安全講習会・総会



6月 横須賀支部  
連絡調整会議

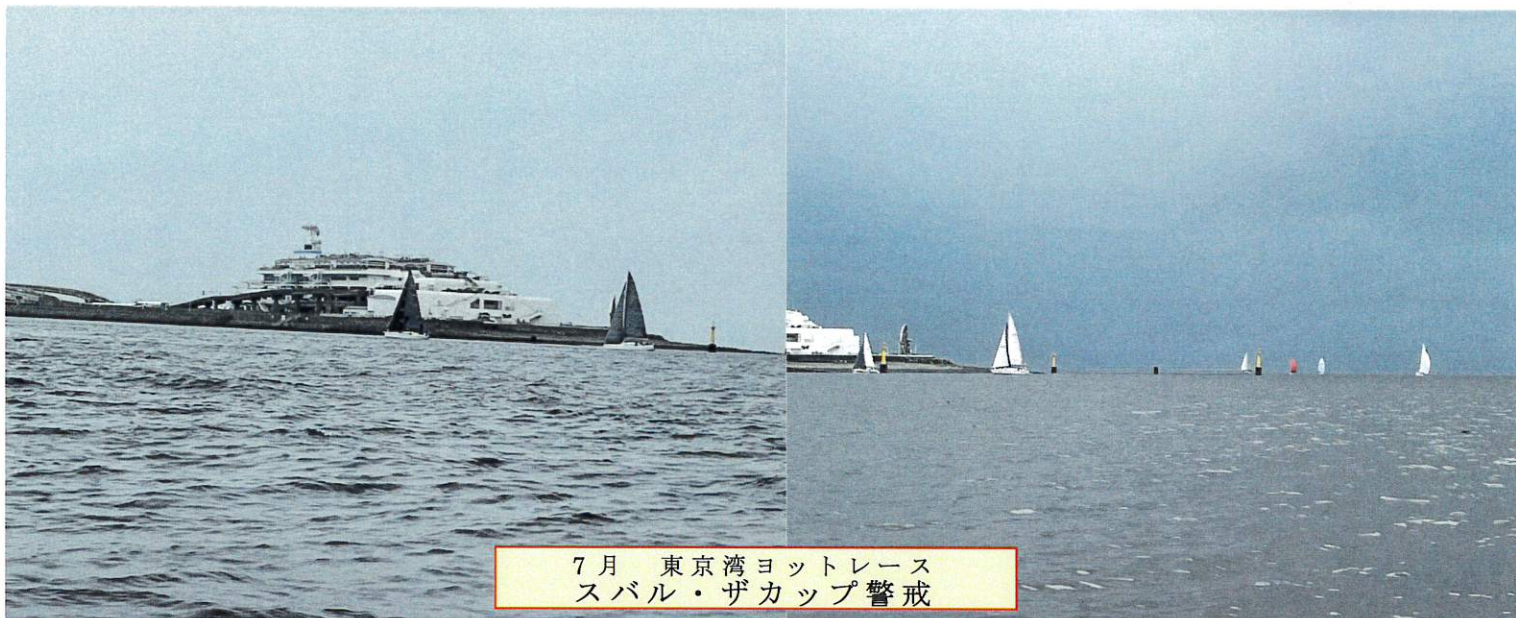


7月 横浜港ボート天国



## 指導員の活動紹介 5

令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



7月 東京湾ヨットレース  
スバル・ザカップ警戒



7月 横須賀支部  
海保との意見交換会



10月 横浜支部安全講習会  
横浜ベイサイドマリーナ

## 指導員の活動紹介 6

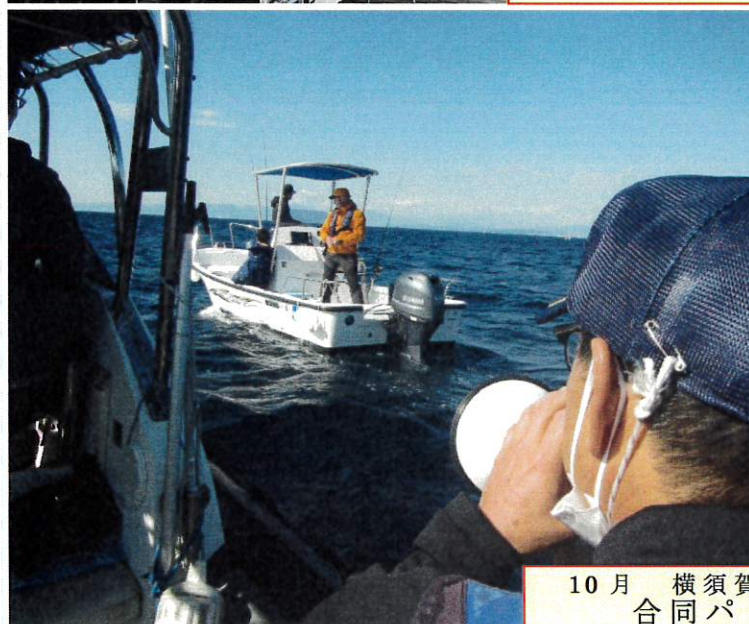
令和4年度の活動です。皆様からの写真の投稿をお待ちしています。



10月 横浜支部安全講習会  
横浜クルージングクラブ



10月 横浜ポートフェア 2022



10月 横須賀支部湘南地区  
合同パトロール



# おめでとうございます

## ■ 海上安全指導員の表彰

海洋レジャー事故の未然事故防止及び健全な発展を図るために、ボランティアとして長年に亘って海上保安業務に協力し多大な貢献をされた功労者として、次の通り海上安全指導員の方々が令和4年の海の日（7月18日）に表彰されました。

### ◆ 内閣総理大臣表彰（国民安全の日7月1日表彰）

伊藤 秀利 様（下田）

### ◆ 国土交通大臣表彰（順不同）

小菅 哲也 様（横須賀） 高畑 一盛 様（東京）

### ◆ 海上保安庁長官表彰（順不同）

小川 憲洋 様（下田） 伊藤 博之 様（横浜） 鈴木 伯子 様（横浜）  
遠藤 正明 様（横浜） 榎本 茂 様（東京）

### ◆ 第三管区海上保安本部長表彰（順不同）

羽山 敏雄 様（館山） 森 久人 様（下田） 菅原 幸二 様（下田）  
鵜澤 浩介 様（千葉） 岸本 一郎 様（東京） 木下 登 様（役員）

### ◆ 海上保安部長表彰（順不同）

山野井 英久 様（千葉海上保安部長） 佐々木 久光 様（横浜海上保安部長）



## 海上安全指導員の皆様

海上保安庁交通部安全対策課



### 「御意見箱」の設置

日頃より、海の事故防止のための活動に御尽力いただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、海上保安庁交通部安全対策課では、当庁現場部署との連携の現状等について、皆様からの御意見や御提案等を受け付ける「御意見箱」を設置いたします。

近年、SUP、カヌー、ミニボート等新たなウォーターアクティビティの多様化・活発化など海洋レジャーを取り巻く状況は様変わりしています。

今後も刻一刻と変化する情勢を踏まえた安全対策を、時代と地域のニーズに合わせて適時適切に講じていかなければなりません。

このため、日本全国各地域で海難防止活動を行う皆様からの御意見を「御意見箱」を通じて、是非お聞かせいただければ幸いです。

#### 連絡窓口

担当：海上保安庁交通部安全対策課長補佐  
メール：[jcgh-anzentaisaku-4z7m@ki.mlit.go.jp](mailto:jcgh-anzentaisaku-4z7m@ki.mlit.go.jp)

苦情・お困りな事

お気付きの事

御要望などもお寄せ下さい

#### 連絡方法



様式はございませんが、お名前をご記入下さい。皆様が活動するにあたって、海上保安庁に求める様々な御意見等を上記の連絡窓口まで御連絡下さい。



令和5年1月26日  
第三管区海上保安本部  
海の安全推進本部

### 令和4年船舶海難・人身海難発生状況（速報値）

#### ■ 船舶海難

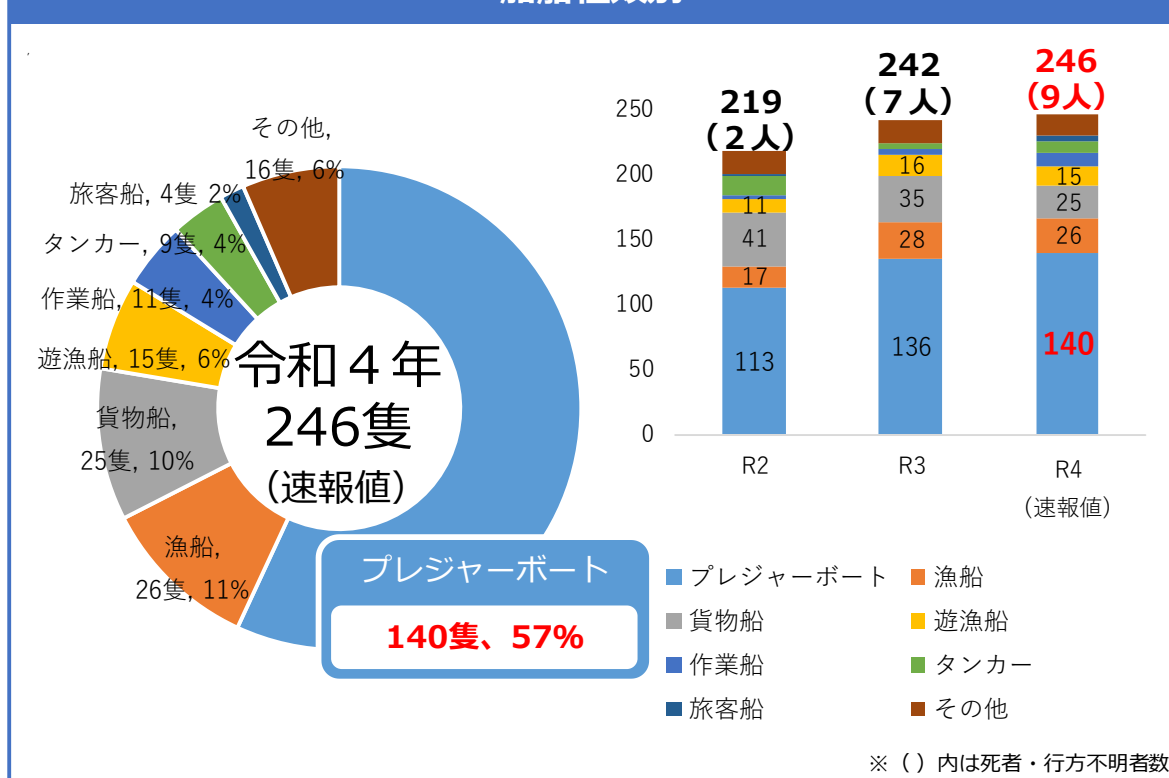
- 船舶海難隻数は246隻（昨年比4隻増加）
- 死者・行方不明者は9人（昨年比2人増加）
- プレジャーボートの船舶海難は、140隻で最多（昨年比4隻増加）

#### ■ 人身海難

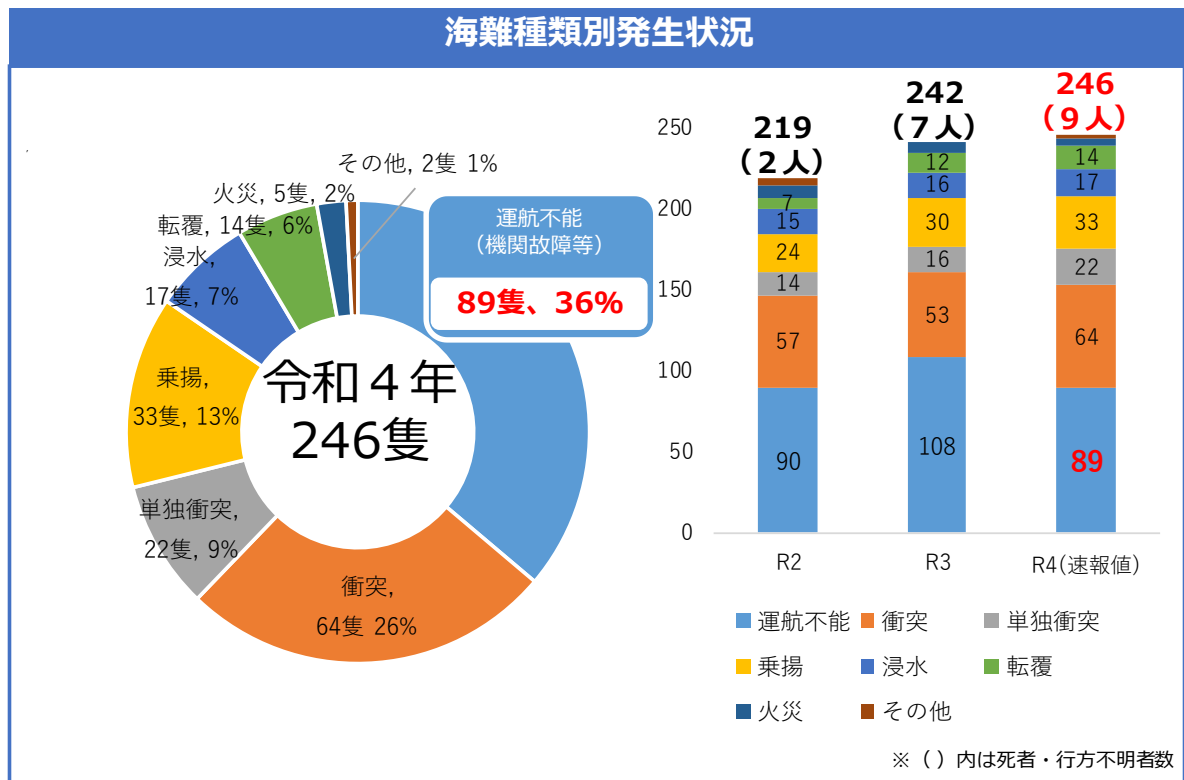
- 人身海難発生数は444人（昨年比21人減少）
- 死者・行方不明者は147人（昨年と同数）
- マリンレジャー活動に伴う人身海難は、220人（昨年比17人増加）

#### 船舶海難発生状況

##### 船舶種類別

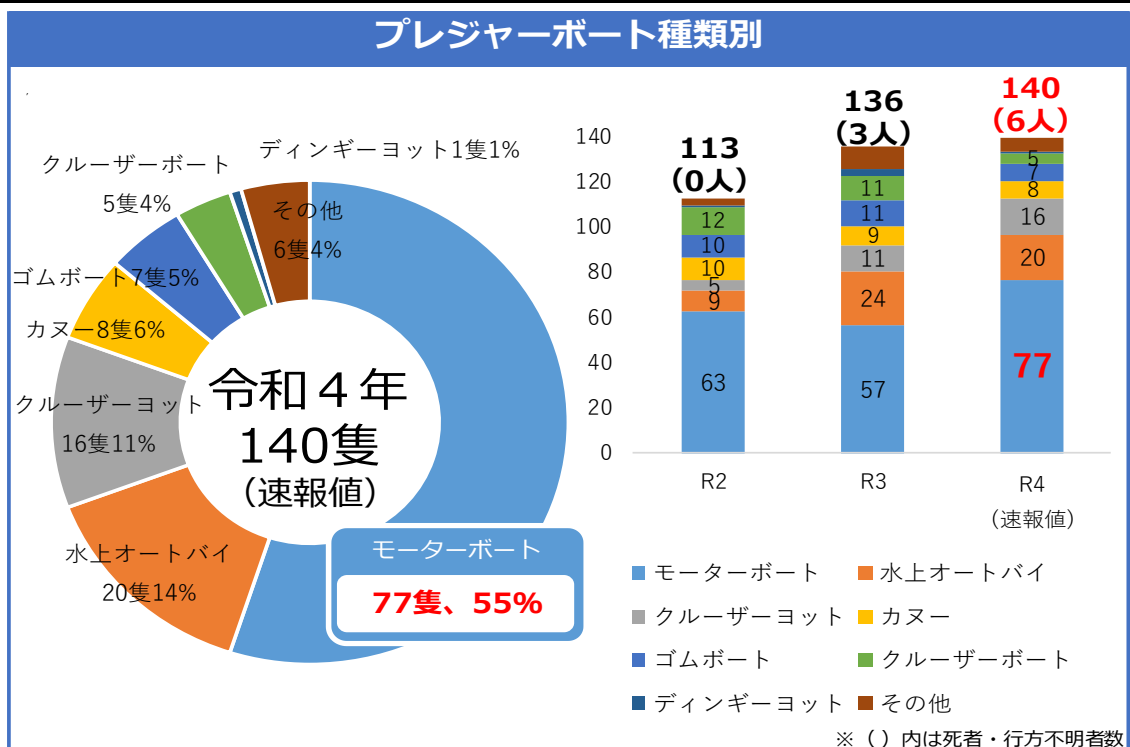


## 船舶海難発生状況

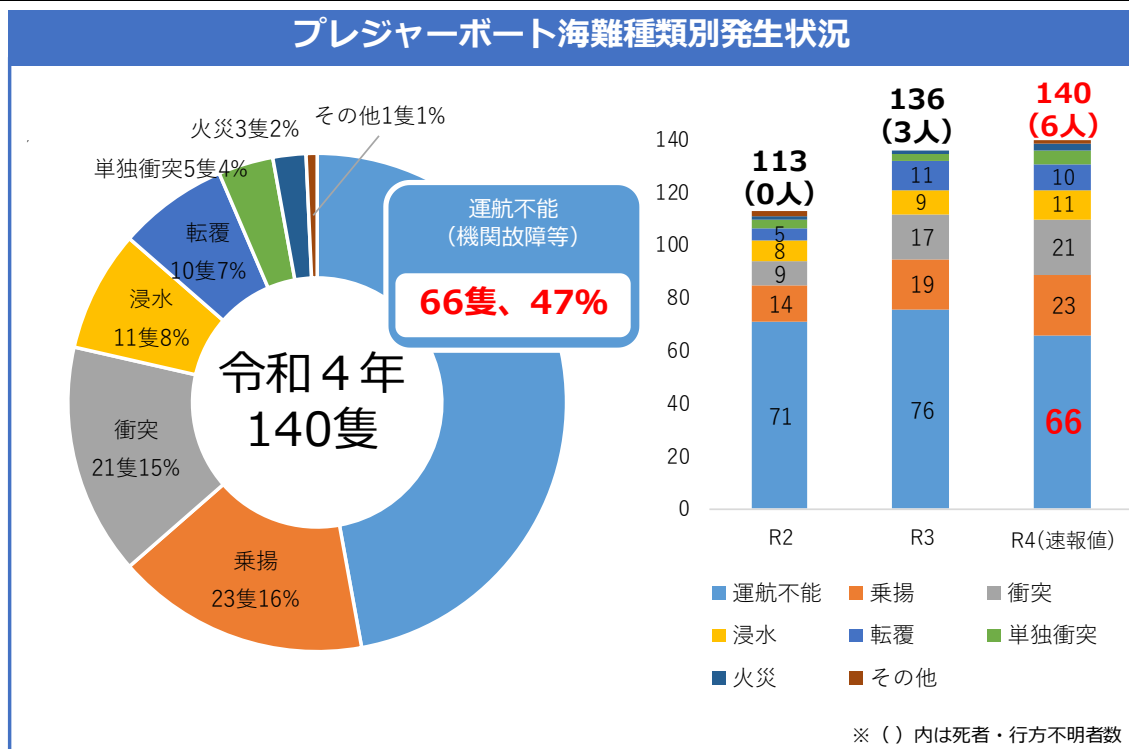


- 船舶海難隻数:246 隻(昨年比 4 隻増加)  
死者・行方不明者:9 人(昨年比 2 人増加)
- プレジャーボートの船舶海難は、船舶海難全体の 57%となる 140 隻で最多(昨年比 4 隻増加)
- 運航不能(機関故障)の船舶海難は、船舶海難全体の 36%となる 89 隻で最多(昨年比 19 隻減少)

## 船舶海難発生状況

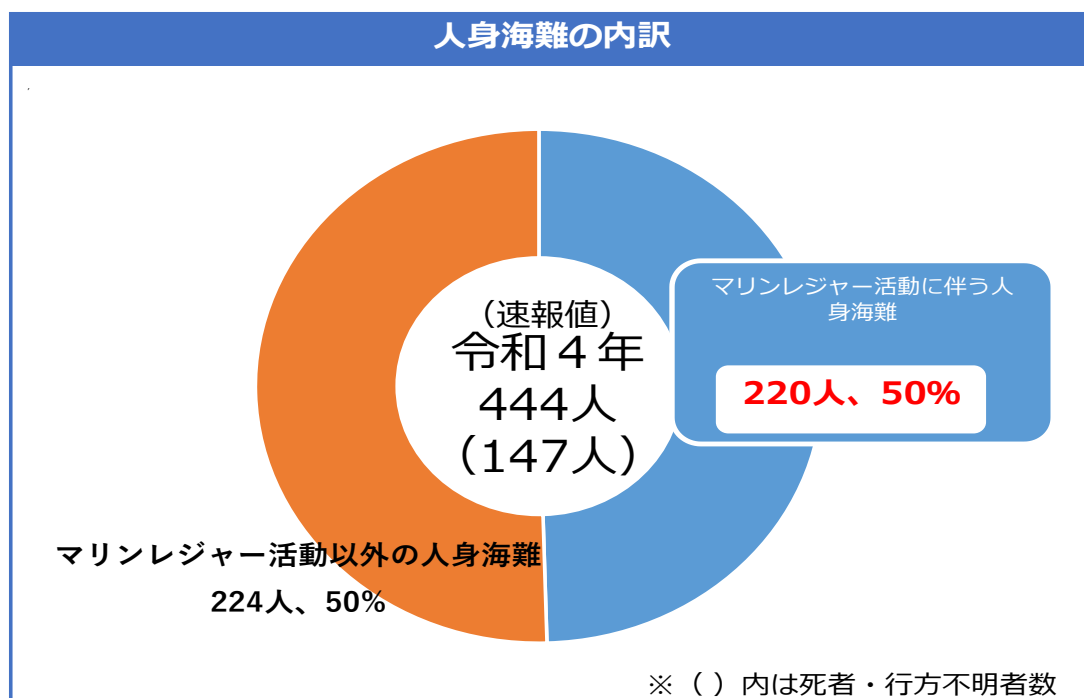


## 船舶海難発生状況



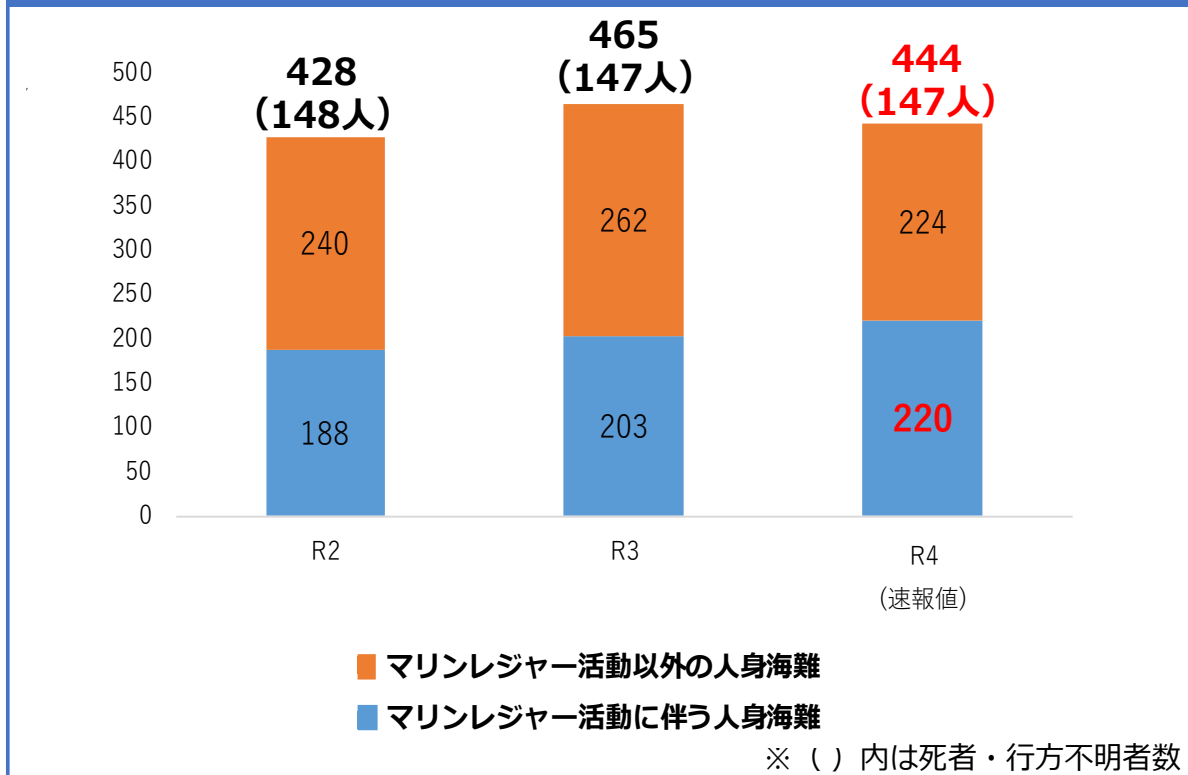
- プレジャーボートの船舶海難隻数：140 隻 (昨年比 4 隻増加)、死者・行方不明者数：6 人 (昨年比 3 人増加)
- モーターボートの船舶海難は、プレジャーボートの船舶海難全体の 55%となる 77 隻で最多 (昨年比 20 隻増加)
- 運航不能 (機関故障) の船舶海難は、プレジャーボートの船舶海難全体の 47%となる 66 隻で最多 (昨年比 10 隻減少)

## 人身海難発生状況



## 人身海難発生状況

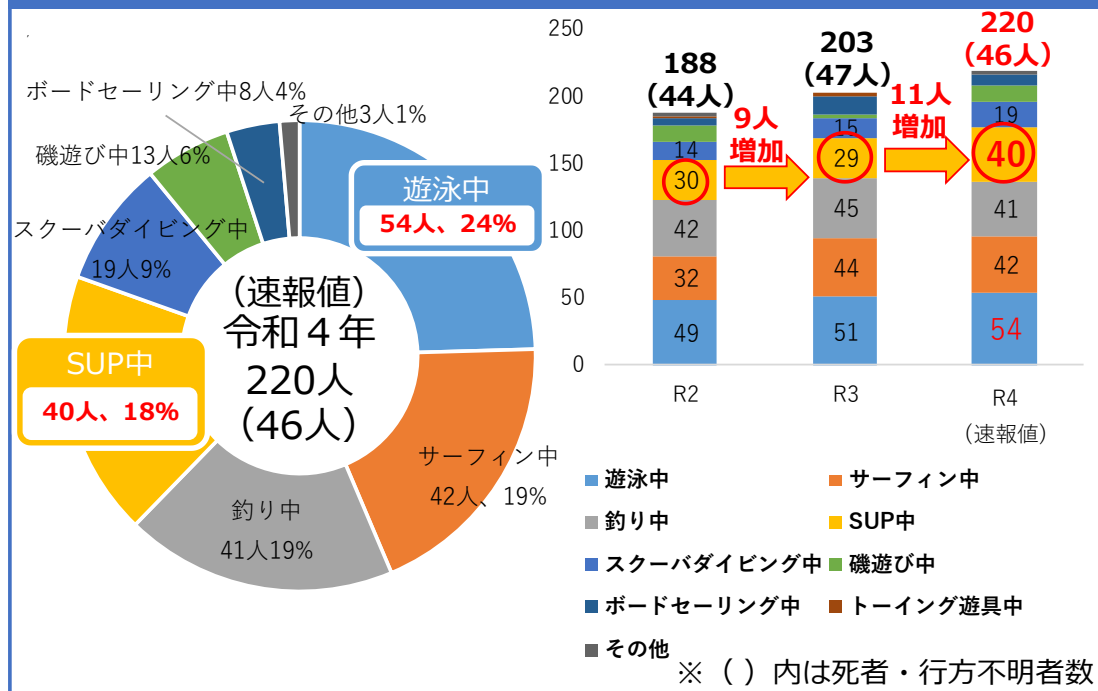
### 人身海難発生数の推移



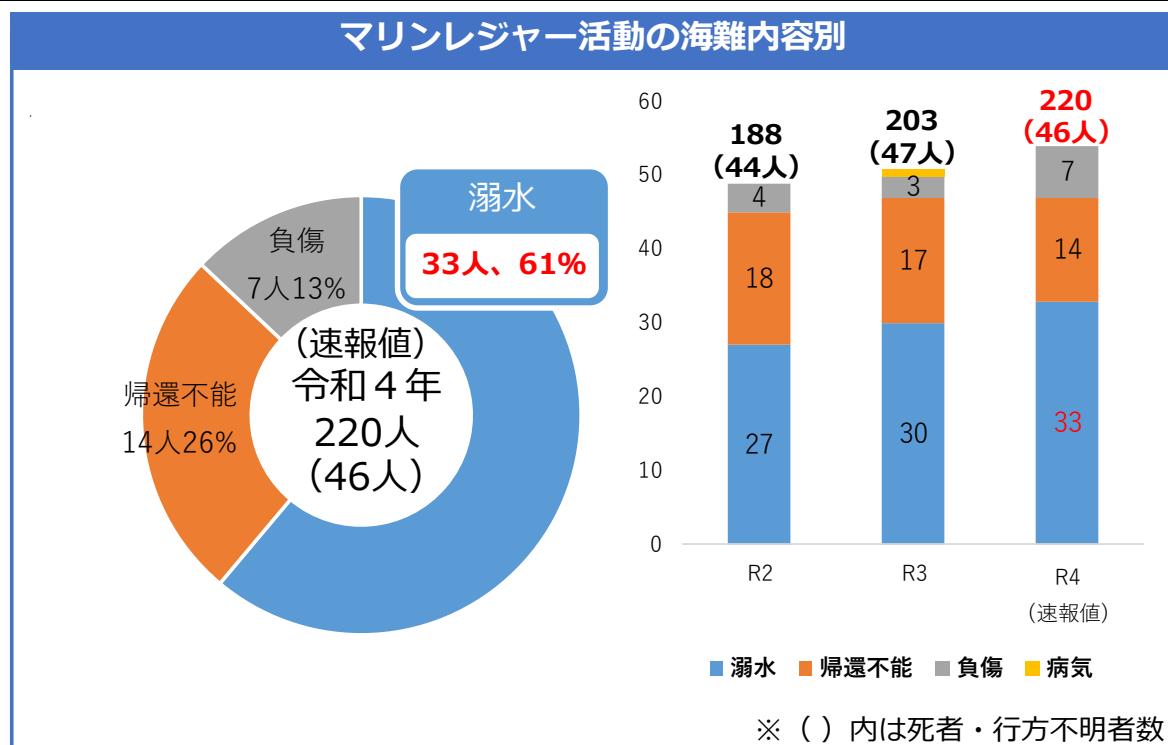
- 人身海難発生数：444 人（昨年比 21 人減少）、死者・行方不明者数 147 人（昨年と同数）
- マリレジャー活動に伴う人身海難は、人身海難全体の 50%となる 220 人（昨年比 17 人増加）

## 人身海難発生状況

### マリレジャー活動の活動内容別



## 人身海難発生状況



- マリンレジャー活動に伴う人身海難発生数：220人（昨年比17人増加）  
死者・行方不明者数 46人（昨年比1人減少）
- 遊泳中の人身海難は、マリンレジャー活動に伴う人身海難全体の24%となる54人で最多（昨年比3人増加）
- SUP中の人身海難は、マリンレジャー活動に伴う人身海難全体の18%となる40人（昨年比11人増加）
- 溺水は、マリンレジャー活動に伴う人身海難全体の61%となる33人（昨年比3人増加）

## お知らせ

### ■海の安全情報

海上保安庁ではWebサイト上で、事故防止の注意事項や、気象海象の現況等の提供を行っております。

「海の安全情報」で検索し、最新の情報をご確認下さい。



### ■ウォーターセーフティガイド

ウォーターアクティビティ（海辺でのレジャー活動）を安全に無事故で楽しむための総合情報サイトです。



### ■海しる

「海洋状況表示システム」（海しる）は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。



## ■ 新入会員ご紹介 令和4年4月以降次の方々が入会されましたのでご紹介いたします（敬省略）

| 番号    | 氏名    | 所属団体         | 番号                        | 氏名             | 所属団体        |
|-------|-------|--------------|---------------------------|----------------|-------------|
| 伊豆支部  |       |              | 横浜支部                      |                |             |
| 2809  | 金子 昭史 | 伊豆小型船安全協会    | 2813                      | (有)太田屋         | 遊漁船         |
| 2815  | 玉置 隆徳 | 伊豆小型船安全協会    | 2814                      | 中島 秀和          | 湘南なぎさパーク    |
| 2816  | 須田 雅巳 | 伊豆小型船安全協会    | 2821                      | 関 進也           | 個人          |
| 横須賀支部 |       |              | しみず支部                     |                |             |
| 2817  | 梅村 哲  | アイランドクルーズ    | 2812                      | 中村 朋子          | 静岡県立三ヶ日青年の家 |
| 2818  | 松村 庸介 | リビエラリゾート葉山港  | 千葉支部                      |                |             |
| 2819  | 桜井 史人 | リビエラリゾート葉山港  | 2820                      | グレイ・インターナショナル㈱ | 木更津マリーナ     |
| 2822  | 片寄 亨  | 湘南サニーサイドマリーナ | 東京支部                      |                |             |
| 2823  | 山崎 翔太 | 湘南サニーサイドマリーナ | 2824                      | 九州産業(有)        | 個人          |
| 茨城支部  |       |              |                           |                |             |
| 2810  | 大川 貴弘 | 個人           |                           |                |             |
| 2811  | 清宮 英郎 | 個人           | 個人会員：657名、団体会員：48、賛助会員：36 |                |             |

令和5年1月31日現在会員数

## ■ 事務局だより

### 1 寄附金のお願いについて！

今年度も当協会の目的であります航行の安全、海難の防止及び海洋レジャーの育成に関して活発に活動を実施することができました。これもひとえに皆様方、特に海上安全指導員の活動の賜物と深く感謝を申し上げます。

今後も、公益社団法人として、小型船舶安全運行に関し先頭切って社会に貢献すべく活動を展開していく必要があると思っております。

つきましては、協会の円滑な運営と小型船舶の安全確保に使用することを目的としたご寄附をお願いいたしたく、皆様方のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご賛同頂ける方は、配布の振込用紙（又はホームページ掲載の振込用紙）でのお振込みか、下記の口座へのお振込みをよろしくお願いいたします。

ご寄附は、任意であり強制するものではありませんが、ご協力頂ける場合は、賛助会員及び団体会員は1口1万円、個人（法人）会員は1口5千円（任意の口数）でお願いいたします。

|      |                 |                     |
|------|-----------------|---------------------|
| 銀行名  | 横浜銀行関内支店        | 郵貯銀行                |
| 口座名  | 公益社団法人関東小型船安全協会 |                     |
| 口座番号 | (普通) 6073554    | (普通) 10960-03161501 |

### 2 令和4年6月から令和5年1月末までにご寄付を頂いた方（順不同）

|              |          |              |           |
|--------------|----------|--------------|-----------|
| 竹山 博（横須賀支部）  | 5,000 円  | 熊谷 儀七（横浜支部）  | 5,000 円   |
| 木下 敬士（東京支部）  | 3,000 円  | 山田 義夫（横須賀支部） | 100,000 円 |
| 萩原 午一（横浜支部）  | 5,000 円  | 萩原 恵子（横浜支部）  | 5,000 円   |
| 八木 敏二（千葉支部）  | 5,000 円  | 御園生 浩（東京支部）  | 30,000 円  |
| 坂本 正治（横須賀支部） | 10,000 円 | 古橋 理（しみず支部）  | 5,000 円   |
| 倉持 康壽（東京支部）  | 10,000 円 | 内湾警備㈱（東京支部）  | 10,000 円  |
| 高木 和宏（伊豆支部）  | 10,000 円 | 倉地 浩二（東京支部）  | 10,000 円  |
| 原 光彦（横須賀支部）  | 10,000 円 | 狼 嘉彰（横須賀支部）  | 5,000 円   |
| 雨宮 喜久男（横浜支部） | 20,000 円 | 黒川 暁博（横浜支部）  | 20,000 円  |
|              |          | 合 計          | 268,000 円 |

寄附金は、小型船の海難防止及び安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展のために活用させていただきます。令和5年度も一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## ■ 事務局便り

### 令和5年度航海実技、無線講習計画について

令和5年度「航海実技講習（夜間）（昼夜間）」、「海上特殊無線技士養成講習」を次のとおり開催する計画にしておりますので、お知らせいたします。

#### ■ 航海実技講習日程

夜間（東京港）

| 回数  | 講習日          | 日没    | 講習時間        | 講習人数 |
|-----|--------------|-------|-------------|------|
| 第1回 | 令和5年5月12日（金） | 18:36 | 18:00～20:45 | 5名   |
| 第2回 | 令和5年6月02日（金） | 18:52 | 18:30～21:15 | 5名   |
| 第3回 | 令和5年6月30日（金） | 19:01 | 18:30～21:15 | 5名   |
| 第4回 | 令和5年9月01日（金） | 18:09 | 17:40～20:25 | 5名   |

昼夜間（東京港の同じコースを航走し、昼間と夜間の見え方を比較する講習）

|     |               |       |             |    |
|-----|---------------|-------|-------------|----|
| 第1回 | 令和5年4月22日（土）  | 18:19 | 16:00～20:10 | 5名 |
| 第2回 | 令和5年9月30日（土）  | 17:27 | 15:20～19:30 | 5名 |
| 第3回 | 令和5年10月21日（土） | 16:59 | 14:40～18:50 | 5名 |
| 第4回 | 令和5年11月11日（土） | 16:37 | 14:20～18:30 | 5名 |

・講習費用 夜間：12,000円、昼夜間：20,000円

#### ■ 第二級/第三級海上特殊無線技士養成講習日程

| 講習日                  | 講習場所                  | 資格種類     |
|----------------------|-----------------------|----------|
| 令和5年4月1日（土）～2日（日）    | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和5年5月27日（土）～28日（日）  | 沼津市（静岡県フォークリフト講習センター） | 二海特（二日間） |
| 令和5年6月3日（土）～4日（日）    | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和5年7月1日（土）～2日（日）    | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和5年8月19日（土）～20日（日）  | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和5年9月3日（日）          | 沼津市（静岡県フォークリフト講習センター） | 三海特      |
| 令和5年10月14日（土）～15日（日） | 東京都江東区（東京夢の島マリーナ）     | 二海特（二日間） |
| 令和5年11月12日（日）        | 沼津市（静岡県フォークリフト講習センター） | 二海特（短縮）  |
| 令和5年12月2日（土）～3日（日）   | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和6年1月6日（土）～7日（日）    | 横浜市（関東小型船安全協会）        | 二海特（二日間） |
| 令和6年2月4日（日）          | 横浜市（横浜ベイサイドマリーナ）      | 三海特      |
| 令和6年3月3日（日）          | 横浜市（横浜ベイサイドマリーナ）      | 二海特（短縮）  |

・講習費用 三海特：18,000円 二海特（短縮 三海特受有者のステップアップ）：26,000円  
二海特（二日間）：34,000円

#### ■ 記事、写真投稿依頼

皆様の活動時における記事や写真を掲載していきたいと思っております。  
皆様からの投稿をお待ちしています！



公益社団法人関東小型船安全協会

〒231-0005 横浜市中区本町4-43 A-PLACE 馬車道3階

Tel：045-201-7754 Fax：045-201-7758

E-mail：[ksak@wind.ocn.ne.jp](mailto:ksak@wind.ocn.ne.jp) URL：<https://shoankyo.or.jp>